

【令和2年度】さいたま市ヘルスプラン21(第2次)プロセス評価

本評価は次の4段階で評価を実施している。

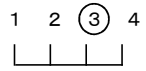
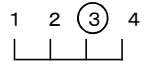
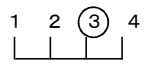
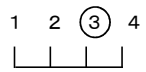
1…そうではない、できていない 2…どちらかというそうではない、あまりできていない 3…どちらかというそうである、ほぼできている 4…そうである、十分できている

※1、3、8は事務局で評価し、残りの項目は健康づくり推進協議会委員が評価し平均値を計上した。なお、評価の○は小数点第1位を四捨五入した値につけている。

【進行管理】

評価内容	評価する際に参考とする資料	評価		主な評価理由	H30評価との比較
		平均			
目標					
1 データや住民のニーズも取り入れながら優先順位を出しているか。	ヘルスプラン21(第2次)計画書、ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例	3.0	1 2 (3) 4	<ul style="list-style-type: none"> 中間評価(H29)の結果を踏まえ、市全体で取り組むべき課題を掲げるとともに、行政区毎の健康づくり目標を掲げ、事業を展開している。 健康寿命の推移や標準化死亡比等のデータを毎年、庁内の担当者会議や健康づくり推進協議会で示し、意見交換をしている。 	→
2 事業実施にあたり、優先順位を検討して実施しているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例	3.0	1 2 (3) 4	<ul style="list-style-type: none"> 十分検討されている。 重点目標を踏まえ、各事業に取り組んでいる。 健康づくりを主体として取り組んでいる。 指標値の推移を把握しつつ、優先順位を検討して事業実施している。 重点目標、分野別目標に向けて網羅的に実施されているが、中間評価で重点対策が必要とされた4項目に対して、優先順位が検討されていたかの判断は難しい。 	→
計画の活用状況					
3 本計画は、他の事業の計画や予算編成に活用しているか。		3.0	1 2 (3) 4	<ul style="list-style-type: none"> 本計画の課題や目標を参考に、事業の企画及び予算要求を行った。 	→
地域の社会資源の活用					
4 地域の自主組織の活動状況(活動数、活動内容)について把握しているか。	ヘルスプラン21サポーター名簿(市ウェブサイトで公開中)	2.7	1 2 (3) 4	<ul style="list-style-type: none"> 各団体と連携し、地域の取組を把握している。 サポーターの活動内容を把握し、ウェブサイトでも公開されている。 活動状況は把握できているが、現状は無理がある。 市で取り組んでいるSNSでプッシュ的に情報発信することでより市民が把握できる仕組みを検討してもよいかと思う。 地域の自主組織の活動について、特段の調査、報告は行われていない。 活動状況が把握しにくい。 	→

評価内容	評価する際に参考とする資料	評価		主な評価理由	H30評価との比較
		平均			
取組の基盤整備					
5	本計画を推進するための体制を整備しているか。(庁内の検討体制など)	健康づくり推進協議会設置要綱	2.6	 <ul style="list-style-type: none"> ・体制整備十分と考える。 ・担当課を中心に部局の枠を超えて計画、事業の推進にあたられていると思う。市民の健康は少なからず保健福祉局以外の部署にも関わることから必要に応じさらに他局の参画も検討してもよいと思う。 ・健康づくり推進協議会は定期的に開催され、体制は整っている。 ・庁内の担当者会議で具体的にどのような報告、検討が行われたのか不明。 ・庁内の検討体制などはわかりづらい。 	→
進行管理組織					
6	進行管理組織を設置、進捗状況について把握しているか。	健康づくり推進協議会開催状況	2.8	 <ul style="list-style-type: none"> ・十分把握できている。 ・データが示されていてよい。 ・感染症のもと、協議会開催手段も悩ましい中、可能な範囲で把握されていると思う。 ・進捗管理を行い、評価し、課題を明確にしている。 ・データの表示が分かりづらい。 	→
データ収集、モニタリングシステムの構築					
7	評価指標について、データ収集の方法があるか。	ヘルスプラン21(第2次)結果評価票、ヘルスプラン21(第2次)影響評価票、ヘルスプラン21(第2次)目標指標となる数値の推移、健康についての調査報告書	2.4	 <ul style="list-style-type: none"> ・目標指標の各項目について、様々なデータ収集を行っているが、データ量が多いため、相対的に見た場合の評価がしづらい。 ・各年の指標値の推移について、更に詳細な分析が必要と思われるものが見受けられる。 ・実際の指標がない。運動能力、身体機能、体重、BMIなど。 ・データは膨大ではあるが、参考になっている。 ・あらゆる方法でデータは収集されている。評価内容2と関連するが、優先順位や重点対策を強調しながら資料で表現できると、見る側にとってよりわかりやすくなると思う。 ・莫大なデータを読み解き、まとめている。 	↓
目標の見直し					
8	目標や評価指標について、見直しを行っているか。	ヘルスプラン21(第2次)影響評価票	3.0	 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の流行状況に合わせ、事業の目標を変更し、実施方法を見直した。 ・評価指標については、令和4年度で最終評価を行うため、変更はしていない。 	→
事業の評価					
9	目標に基づいて、事業の評価を行っているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	3.0	 <ul style="list-style-type: none"> ・目標ごとに成果指標を定め、評価がなされていると思う。 ・中間評価を行い、公開もされている。 ・定期的に評価している。 ・H29年度の中間評価のコメントが数値(%)等の調査結果から読み取ることができない部分がある。 	→

評価内容	評価する際に参考とする資料	評価		主な評価理由	H30評価との比較
		平均			
事業の見直し					
10	新規事業の開始だけでなく、既存事業の見直しを行っているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	2.5	 <ul style="list-style-type: none"> 取組事例にある実施主体が予算等個々の事情を踏まえ、見直しはされていると察する。 中間評価における課題等を踏まえ、見直しはされている。 ターゲット年齢をもっと絞った事業があってもよい。 時々、見直しが必要。 既存事業の見直しについて、明示したものが見受けられない。 新規事業を広げるべき。 	→
環境整備に向けた取組					
11	食環境や運動環境の整備など、健康づくりを支援する環境整備に取り組んでいるか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	2.7	 <ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携している。 関係部局、各団体がそれぞれの視点で取り組んでいると思う。 いろいろな取組が行われている。 各種の取組事例が相当程度具体的に報告されている。 食については、支援策が具体的に示されているとよいと思う。 環境整備については、取組が少ないように感じる。 	→
部局間の連携					
12	関係部局との連絡、調整が円滑に図れているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	2.9	 <ul style="list-style-type: none"> 様々な機関と連携はしている。 部局を超えての連絡、調整に努力され、事業や資料を作り上げられたと察する。※この項目は事務局の自己評価や他局の評価でいよいと思う。 部署間の連携はできていると思う。 取組事例報告から一定程度の連携、調整が行われていることが確認できる。 まだ連携が足りない。 	→
民間団体、関係機関、事業者等との連携					
13	民間団体、関係機関、事業者等との連携が円滑に図れているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	3.0	 <ul style="list-style-type: none"> 連携が良く取れている。 事務局の人員が限られている中、多くの団体、機関と共に数多くの事業に取り組まれていることは連携の証だと思う。 問題解決のため、職域などさらに連携期間が増えるとよい。 取組事例報告から一定程度の連携調整が行われていることが確認できる。 	→